

【プレスリリース】2026 年 10 月 6 日

鹿児島県曾於市役所水道課

報道関係者 各位

**水道から獣医療へ 曾於市発・技術共有スマートグラス「TSM」の新展開を発表
10 月 29 日「TSM 発表会&SKLV セミナー」を開催**

曾於市が株式会社 USEYA と開発を進める技術共有スマートグラスプラットフォーム「Type Soo Mine (TSM)」。

上下水道の現場が抱える人材不足や技術継承の課題をきっかけに開発を進めてきた TSM が、新たに獣医療分野へ展開します。

2026 年 10 月 29 日（木）、南九州畜産獣医学拠点（SKLV）において、9 時 30 分から「TSM 発表会」、10 時から「SKLV セミナー」を開催します。

発表会では、TSM の開発経緯や新たな展開について発表します。

続く SKLV セミナーでは「TSM を活用した獣医療へのアプローチ」をテーマに、上下水道と獣医学という異なる 2 つの現場での活用イメージを実演。実際にスマートグラスを装着し、現場映像を離れた場所へリアルタイムに共有する仕組みをご覧ください。

「水道から獣医療へ」。

自治体の現場課題から生まれた仕組みが、分野を越えてどのように活用できるのかを発表・実演します。

【開催概要】

日時：2026 年 10 月 29 日（木）

9:30～10:00 TSM 発表会

10:00～12:00 SKLV セミナー

会場：南九州畜産獣医学拠点（SKLV） 鹿児島県曾於市財部町南俣 1343 番地

形式：対面・オンライン（Teams）

SKLV セミナー：対面 90 名・オンライン 300 名／参加無料

【TSM（Type Soo Mine）とは】

TSM は、「現場の目」を離れた場所へ共有する技術共有スマートグラスプラットフォームです。スマートグラスを装着した人の目線映像をリアルタイムに共有し、離れた場所にいる複数の人が現場を確認・支援できます。

さらに、現場映像を記録し、熟練者の経験や判断を共有・教材化することで、遠隔支援だけでなく「技術継承」への活用を目指しています。

【今回の見どころ】

- ・上下水道から獣医療へ、TSM の新たな展開を発表
- ・スマートグラスから見える現場映像をリアルタイムに共有
- ・上下水道と獣医学、異なる 2 つの現場で活用イメージを実演
- ・「見る・つなぐ」だけでなく、現場の経験や判断を「残す」技術継承・教育への展開
- ・実機の装着・撮影・体験が可能

【報道機関の皆様へ】

9 時 30 分からの発表会のみ取材も可能です。

10 時からの SKLV セミナーでは、TSM の実機を使用した映像共有や、上下水道・獣医学での活用イメージをご覧いただけます。

対面でご来場いただいた場合は、セミナー終了後も個別取材、実機撮影、関係者への説明等に対応します。

なお、セミナー終了後の取材については、会場運営の都合により別室への移動をお願いする場合があります。

【主催等】

主催 一般財団法人 SKLV そお

共催 大隅総合開発期成会

講師 株式会社 USEYA 代表取締役大子修氏・曾於市役所 水道課

【取材申込・お問い合わせ】

曾於市役所 水道課

担当：大峯・東杣比野

当日取材担当：水道課長 新納

TEL：0986-76-8812

FAX：0986-76-1122

E-mail：s-suidou@city.soo.lg.jp

【技術面の問い合わせ先】

(株)USEYA 報道窓口 (press@useya.net)

【クラウドファンディング開始】

10 月 4 日より「ふるさとチョイス GCF」で TSM のふるさと納税クラウドファンディングが開始します！

曾於市として初めてのクラウドファンディング、上下水道インフラ DX としても日本初となる取り組みです。

目標額は TSM 開発費 1000 万円（企業版ふるさと納税との合算）です。

